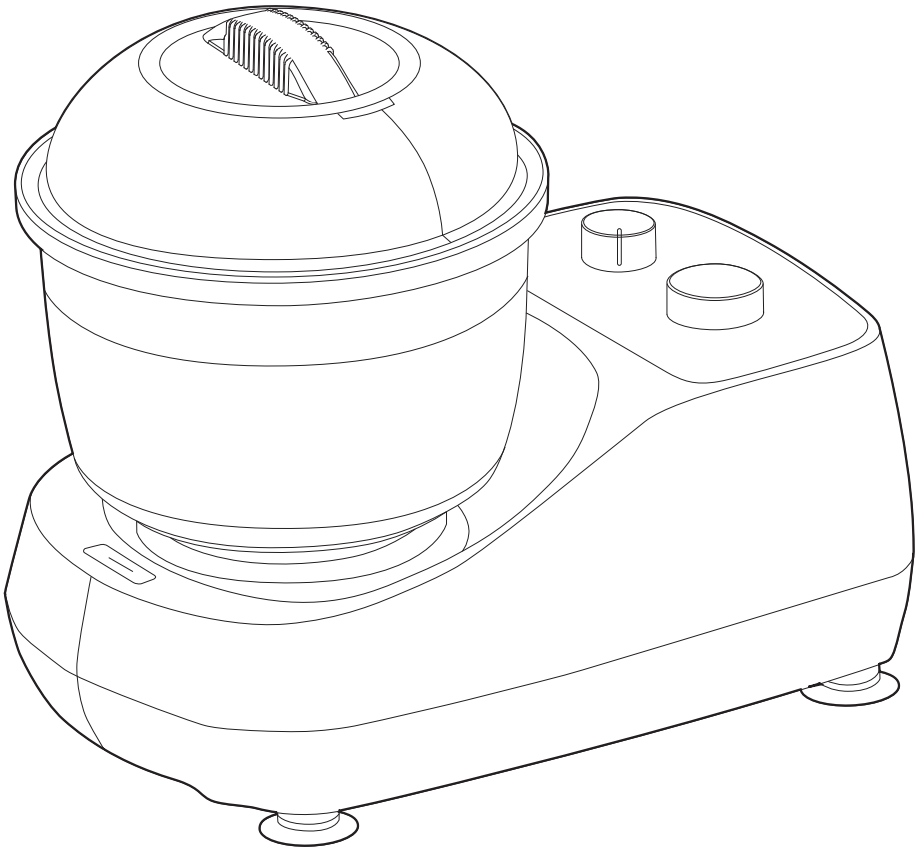
KNEADER

パンニーダー

Kneader for Bread

品番：PK660D

取扱説明書



一般家庭用

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書は必要なとき、すぐに取り出せるように大切に保管してください。
この取扱説明書をよく読んで理解してから、パンニーダーを使用してください。
本製品は日本国内専用です。海外ではご使用いただけません。

目次

安全上のご注意 ― 必ずお守りください ― …… 2
本書で使用しているマークについて
警告
注意
使用上のお願い

各部のなまえとはたらき …… 4
主要部分のなまえ
操作部

パン作りをはじめる前に …… 6
パンニーダーの特徴
パン作りの基礎知識
パン作りの道具
パンニーダーの準備

ご使用方法 …… 8
シンプルな使い方
スピード調整の仕方
ポットハウジング交換手順

お手入れ …… 12
取り外し
本体
ポット、ポットカバー、羽根

故障かな?と思ったら …… 14

アフターサービスについて …… 15

仕様 …… 16

安全上のご注意

―必ずお守りください―

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

●誤った使い方をしたときに生じる内容を次のように区分していきます。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が予想される内容

本書で使用しているマークについて

●本書で使用しているマーク(絵表示)と意味は、次の通りです。

	絶対に行わないでください。
	手を触れないでください。
	修理技術者以外の人は、修理しないでください。また改造は行わないでください。

	火気近くでの使用は、絶対に避けてください。
	水が飛び散る場所での使用は、絶対に避けてください。
	必ず指示にしたがって、行ってください。

	電源プラグは必ずコンセントから抜いてください。
	電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

本製品の使用にあたっては、警告･注意に書かれていることを守り、事故が発生しないよう心がけてください。
また、本製品の使用者･管理者は、本製品の内容を理解していない方に操作させないでください。

警　告

電源プラグのほこりを取り除く

ほこりが付着した状態で使用すると、感電や火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、加工したりしない

傷ついた状態や加工した状態で使用すると、感電や火災の原因になります。

電源コードは無理に曲げたり、引っぱったりしない

電源コードが傷ついて、感電や火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

電源コードにものを載せたり、踏んだりしない

人の行き来が頻繁な場所に、電源コードを配線しないでください。電源コードが傷ついて、感電や火災の原因になります。

⚠ 警　告

本体は絶対に水洗いしない

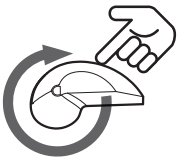
本体内部に水が侵入して、感電や故障の原因になります。

使用時以外（部品の取り付け・取り外し・お手入れする時を含む）は電源プラグをコンセントから抜く

けがをする恐れがあります。製品本体をお手入れする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、作業を行ってください。

回転中は羽根に触れない

けがをする恐れがあります。特に幼児・年少者の手が届くところでの使用はひかえてください。また、ポットの中に手を入れる場合は、羽根の回転を止めてから行ってください。



分解や改造をしない

分解や改造をすると、異常動作や発火の原因になります。また本製品の内部には、感電する恐れのある高電圧部分や、その他の危険な部分があり、人身事故に至る恐れがあります。この取扱説明書に記載した以外の内部点検・調整・修理は、当社サポートデスクにご相談ください。

電源は交流100V専用コンセントを使用する

感電や故障の原因になります。

タコ足配線しない

許容電流オーバーで、感電や故障の原因になります。

⚠ 注　意

不安定な場所や、粉・油で汚れた机の上では、使用しない

本製品の落下・横転により、けがをする恐れがあります。必ず水平かつ安定した状態で使用してください。また、本製品の脚の裏側も使用前にふくことをおすすめします。

60℃以上の材料を入れるときは、ポットカバーを必ず使用する

吹きこぼれによるやけどの原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

壁や家具に密着させて使用すると、モーターの冷却が不十分となり、過熱・故障の原因になります。また、壁や家具にも変形・変色の恐れがありますので、本製品は壁面より5cm以上離して使用してください。

火気または水とびの近くでは使用しない

火災や、本体内部に水が浸入して感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

材料は決められた量以上使用しない

モーターへの負担が大きくなり、故障の原因になります。

ポットカバー上部にものを載せない

運転時の振動で落下し、破損やけがの原因になります。

操作パネルに水をかけない

電気回路が故障する恐れがあります。ぬれた場合は、乾いた布などですみやかにふき取ってください。

使用上のお願い

◆次のような場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いてから、当社サポートデスクにご相談ください。

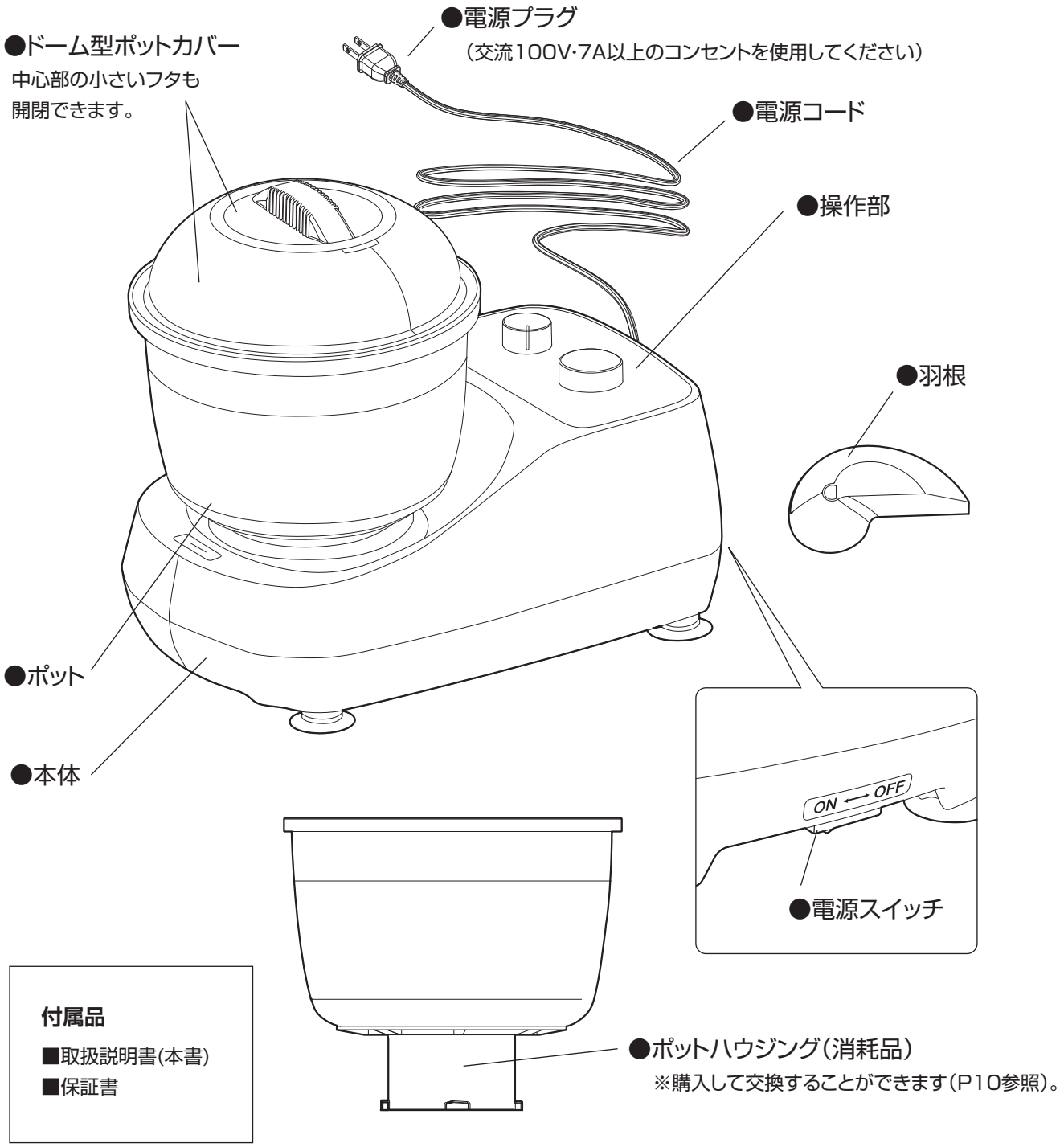
- ブレーカーがたびたび「切」になる場合
- ボタンを押しても作動しない場合
- 電源コードやプラグが破損したり、すり切れたりした場合
- 落下などで変形した場合
- 本体（フレーム）内に液体が入った場合
- 長時間風雨にさらされた場合
- 煙が出たり、異臭がしたり、取扱説明書にしたがって操作しても正常に動作しない場合
- 手や異物が羽根に巻き込まれるなどして、危険が生じた場合

◆製品に添付されている警告ラベルには、安全のための重要な注意事項が記載されていますので、以下のことを守ってお使いください。

- 本製品に貼られているラベルは、常に読める状態で使用してください。また、他の機材で隠したりしないでください。
- 取り外したり、改変しないでください。
- 汚れたり、破損した場合は、新しいラベルに張り替えることをおすすめします。ラベルのお求めについては、当社サポートデスクにご相談ください。

各部のなまえとはたらき

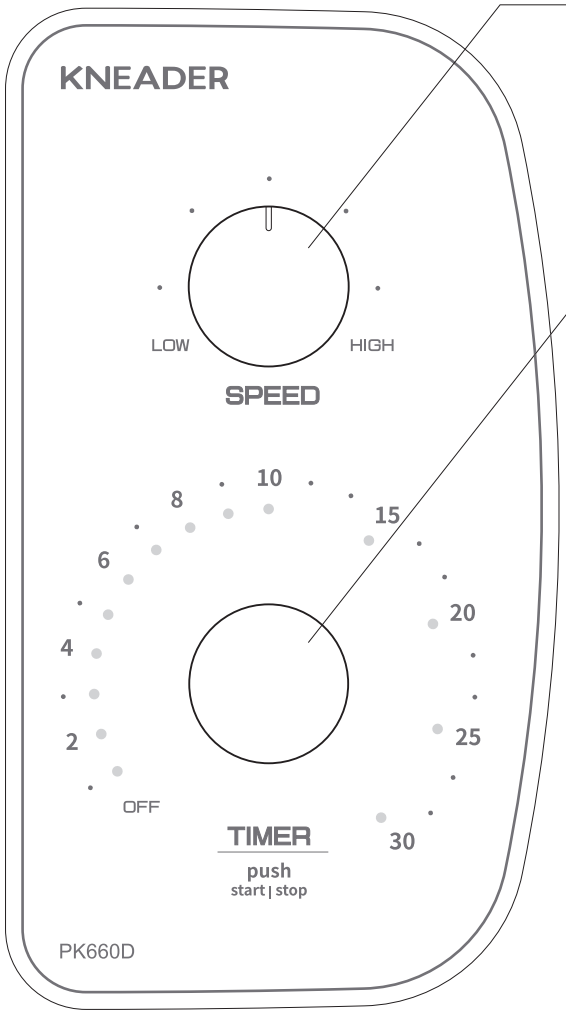
主要部分のなまえ



付属品

■取扱説明書(本書)
■保証書

操作部



SPEEDつまみ

スピードの調整ができます。
（動作中でも調整が可能です。）
※0～390回転/分（無負荷）

TIMERつまみ

①タイマーの設定変更ができます。
※動作中でも設定変更ができます。

②つまみを押すことにより、開始、中断ができます。

パン作りを
はじめる前に

パンニーダーの特徴

①パン生地のために作られた羽根

本製品はポットに装着された「特殊な羽根（特許取得）」が最適な状態にこね上げ、美味しいパンの生地を作ります。

②温度管理を考慮したポット配置

パン作りに一番大切な温度管理がしっかりできるように、ポットを本体の外に出しました。

③生地作りの工程をタイマー管理

パン作りの工程を自由にアレンジできます。

④簡単お手入れ

ポットや羽根は、取り外し可能で丸ごと洗えます。

⑤1回に作ることのできるパン生地の分量

小麦粉 250g～600g

上記以外の分量でご使用になると、うまくこねられなかったり、故障の原因となることがありますので、必ずお守りください。

パン作りの基礎知識

①パンは温度に敏感です

室温・水温は発酵に影響してパンの仕上がりを左右します。

〈水温の目安〉　夏：15～20℃　冬：30～35℃

②材料を室温に戻しましょう

特にバターや牛乳、卵は冷たいまま使うと発酵に影響します。

③材料は正確に量りましょう

計量を間違えると生地が固くなったり、やわらかくなりすぎたり、仕上がりに差がでます。

パン作りの道具

●最低限用意したいもの

①生地作り… はかり、ゴムべら、温度計

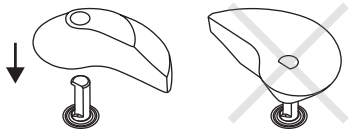
②成形… めん棒、カード

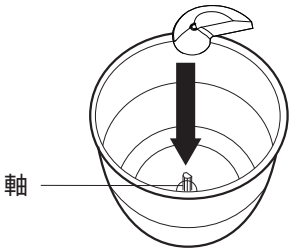
◆その他に用意したいもの
霧吹き、はけ、クープナイフ、焼き型（食パン型など）

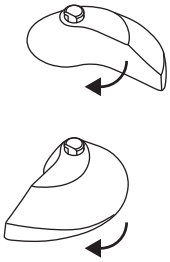
パンニーダーの準備

1 ポットに羽根を取り付る。

ポットの中心にある軸に、羽根の中心の穴を合わせて差し込んでください。







90° 時計回りに
回してください。

2 電源プラグがコンセントから外れていることを確認してから、ポットを本体に取り付る。

ポット下部を本体の溝にうまく合わせながら、「閉」の方向（本体貼付ラベル参照）にロックされるまでしっかり回してください。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをONにする。

ご使用方法

シンプルな使い方

1 **安定したところにおく。**

2 **電源スイッチをONにする。**

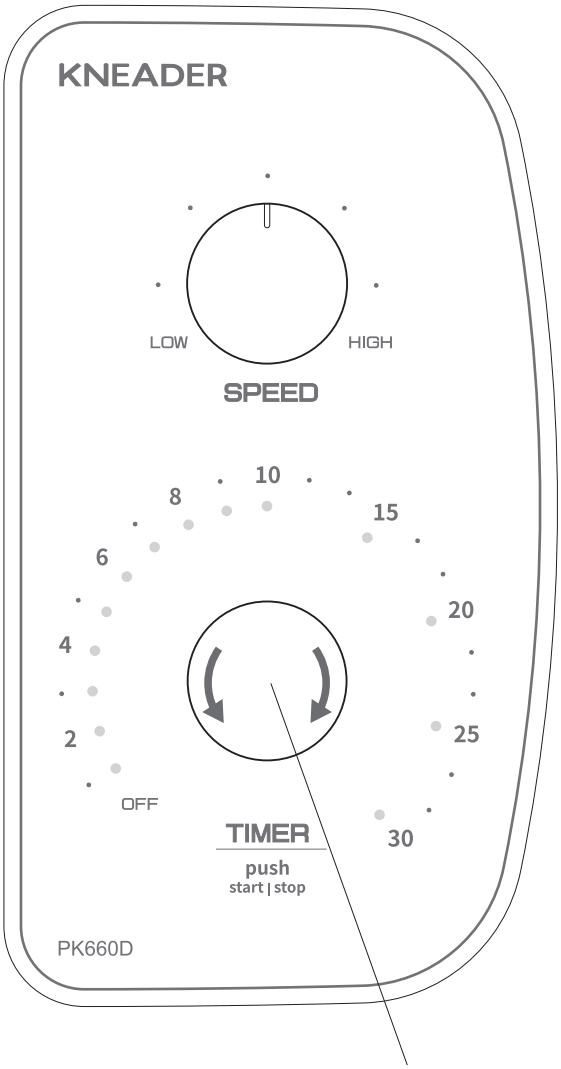
3 **時間を設定する。**
（動作中でも可能です。）

・TIMERつまみを回転させて時間を設定します。

※設定された時間のLEDが点灯します。

4 **TIMERつまみを押してスタート。**
（LED点滅）
もう一度押すと回転が止まります。

4 **終了したらアラームが鳴ります。**

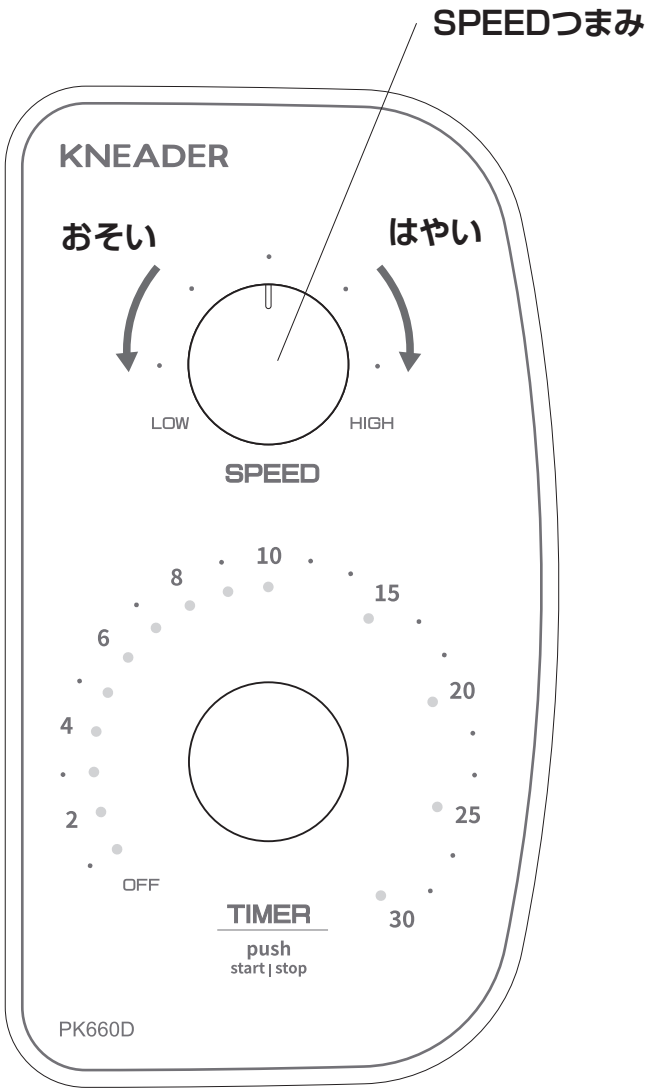


TIMERつまみ

スピード調整の仕方

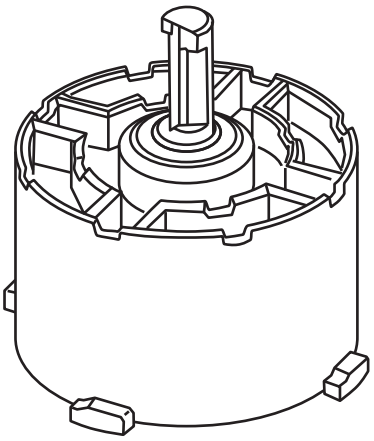
・SPEEDつまみでスピード調整ができます。
　※回転中でもスピード調整ができます。

・右側に回すと速くなり、左側に回すと遅くなります。
・左側の突き当たりまで回すと回転は止まります。
　※そのままタイマーとして使用できます。



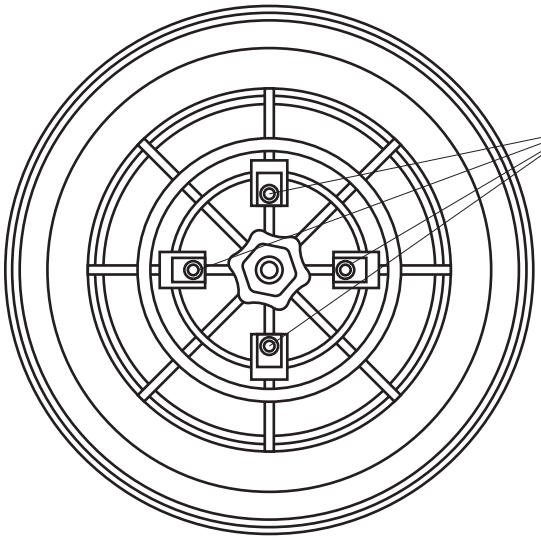
ポットハウジング交換手順

ポットから水や生地がもれはじめたらポットハウジングを交換してください。
ポットハウジングは別途オプション購入できます。



ポットハウジング（消耗品）

分解方法

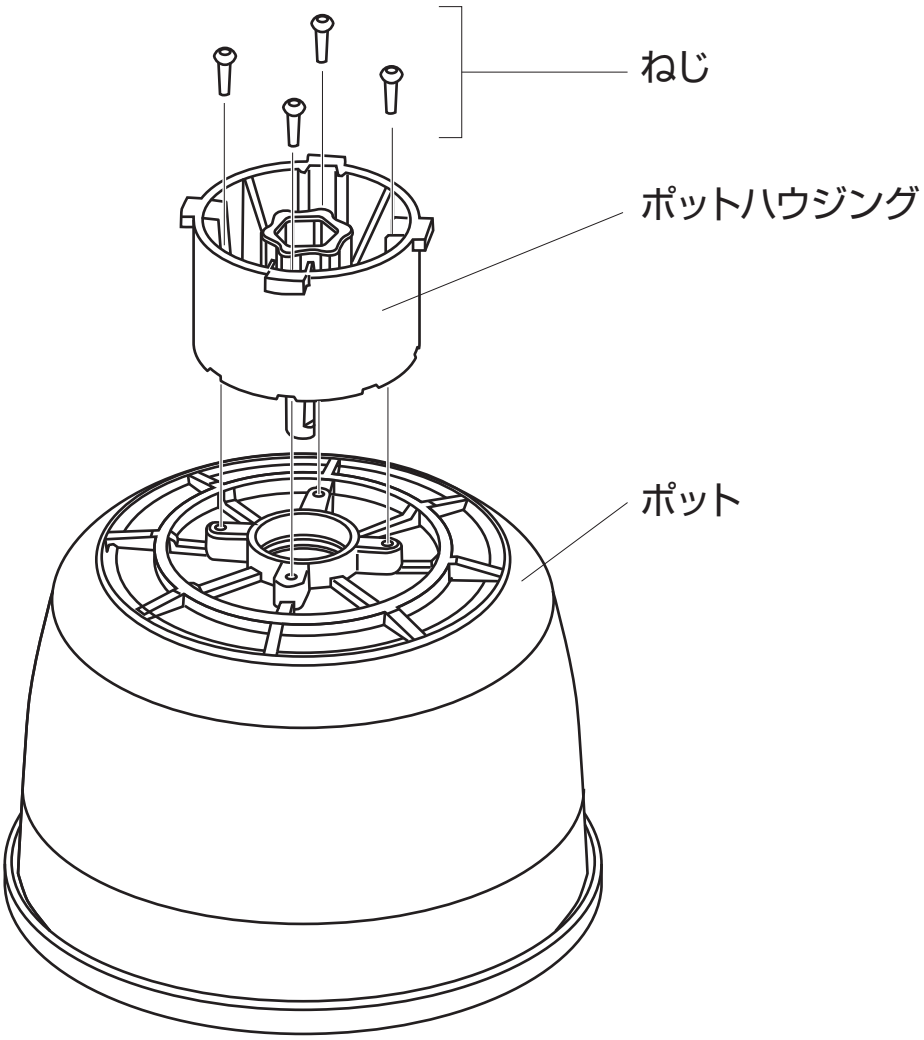


ねじ（4点）をドライバーで外し
ポットハウジングを外す。

ポットハウジング

組立方法

下図を参考にポットハウジングをねじ（4点）で固定してください。



お手入れ

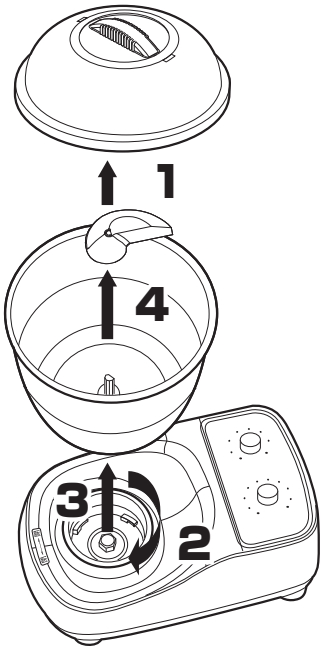
お手入れは、使用ごとにこまめに行ってください。

注意

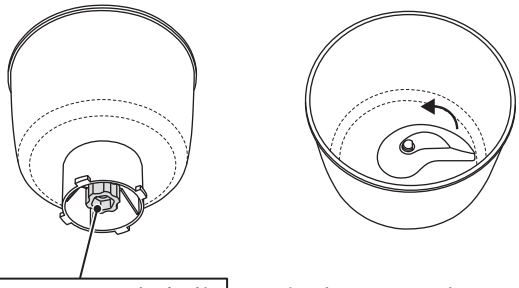
・必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
・ベンジン、シンナー、磨き粉などは、表面を傷つけますので、使わないでください。特に羽根を傷つけると、ニーディングがうまく行えず、パン生地のでき上がりに支障をきたしますので、気をつけてください。
・生地の洗いカスは、直接流しに捨てないでください。粉の固まったものは、水に溶けにくいので、パイプなどが詰まる原因になります。
・作業後は、必ずポットの軸から羽根を取り外してください。放置すると生地が固まり羽根が取りにくくなることがあります。

取り外し

ポットカバー、ポット、羽根の順に外す。



【羽根の取り外し方】



ポットの下の回転部分 を手で押さえながら、
羽根を反時計回りに回すと取り外すことができます。
※ご使用後にポットを長時間放置しますと、
羽根が取れにくくなる場合があります。
ご使用後は、**なるべく早くポットから羽根を取り外す**
ことをお勧めいたします。

本体

本体表面の汚れを、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、柔らかい布を水で濡らしてから、固くしぼってふき取り、最後に必ずからぶきしてください。

ポット、ポットカバー、羽根

水またはぬるま湯で、洗ってください。

汚れがひどいときは、食器用中性洗剤をスポンジや布に含ませて軽くこすってから、水またはぬるま湯で洗い流してください。

※ポットハウジングは消耗品です（P10参照）。

ポットについての注意

・水を入れたまま長時間放置しないでください。腐食したり羽根取付軸が回らなくなることがあります。
・落ちにくい汚れのときは、食器用中性洗剤を水でうすめて霧吹きなどを使って吹きかけ、15～20分程おき、水でよく洗い流してください。
・岩塩は、使用しないでください。傷がつく恐れがあります。

羽根についての注意

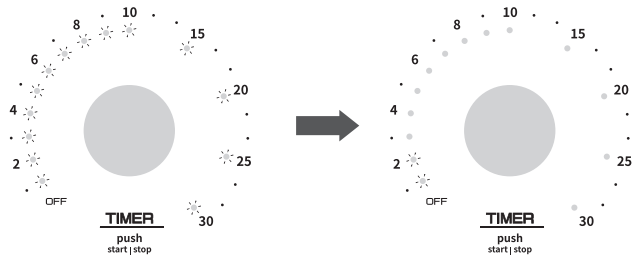
・羽根が外れない時は、ぬるま湯を少し入れてしばらくおき、羽根についた生地をやわらかくしてから外してください。
・羽根の穴につまった生地は、柔らかいブラシなどを使って取り除いてください。

●保管するときは

・汚れや水分をふき取ってください。
・ポット、ポットカバー、羽根を十分に乾燥させてください。

故障かな？
と思ったら

修理を依頼する前にお確かめください。

症状	お調べいただくこと
ボタン操作ができない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか? もしくは、電源スイッチがOFFになっていませんか? →　電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを ON します。
本体をさわると熱い	使用直後ではありませんか? →　使用中および使用直後は本体が熱くなります。ただし煙が出たり、異臭がしたりする場合は、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いてから、当社サポートデスクにご相談ください。
回転しない	SPEEDつまみが一番左になっていませんか? →　SPEEDつまみを右に回してください。
動作中に「キー」という音がする	羽根が回転していますか? →　羽根が回転しているときに、「キー」という音がすることがありますが、異常ではありません。
右図点灯をくり返す	 LED全点灯　　1つか2つ点灯 電源スイッチ OFF-ON で復旧しない場合は当社サポートデスクに修理を依頼してください。

上記表にしたがって対応しても改善されない場合は、当社サポートデスクにご相談ください。

お問い合わせの際、品番、製造番号および操作部の表示内容についてお尋ねすることがありますので、事前に確認をお願いします。

品番→操作部または本書の表紙に記載されています。
製造番号→本体下面のラベルに記載されています。
操作部表示→表示内容がある場合。

アフターサービスについて

修理･お取り扱い･部品ご購入などについてのご相談は、当社サポートデスクまでお問い合わせください。

●保証期間について

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

・**保証期間中の修理**
保証書の記載内容により、当社サポートデスクで対応致します。

・**保証期間後の修理**
修理すれば使用できる製品は、お客様のご要望により、有償にて修理致します。

●補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品※を製造打ち切り後、6年間保有しています。

※性能部品：その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●消耗品について

以下の部品は消耗品です。交換が必要になりましたら、当社サポートデスクにご相談ください。

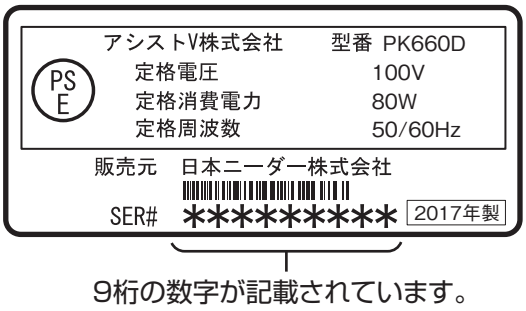
・**プラスチックポット**：表面が磨耗して生地がポットの表面に付着しやすくなった場合。
・**ポットハウジング**：ポットから水や生地が漏れはじめた場合。
・**羽根**：表面が磨耗して生地が羽根の表面に付着しやすくなった場合。

〈当社サポートデスク〉

・電話番号：**0120-481-484**（フリーダイヤル）
※受付時間：10：00～17：00　月～金曜日（土・日、祝日、弊社休業日を除く）
・ホームページ：**http://kneader.jp**

●製造番号について

製造番号を本製品の識別番号として使用しています。
本体下面のラベルに**製造番号**が記載されていますので、必要なときすぐに確認できるように、**下の枠内に番号**と**お買い上げいただいた日付**を**記入しておいてください。**



製造番号	

購入年月日	年　　月　　日

仕様

主な仕様は以下のとおりです。

品番：PK660D

ニーダー本体

電源	交流100V　　50／60Hz 共用
消費電力	80W
駆動	DCモーター
回転範囲（無負荷）	0～390回転/分
外形寸法（幅×奥行き×高さ）	230×365×175mm
質量	4.8kg
コード長	1.5m
原産国	日本

ポット（ポットカバー、羽根含む）

外形寸法（幅×高さ）	φ220×256mm
質量	0.7kg
原産国	日本

この製品は、日本国内交流 100V 専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

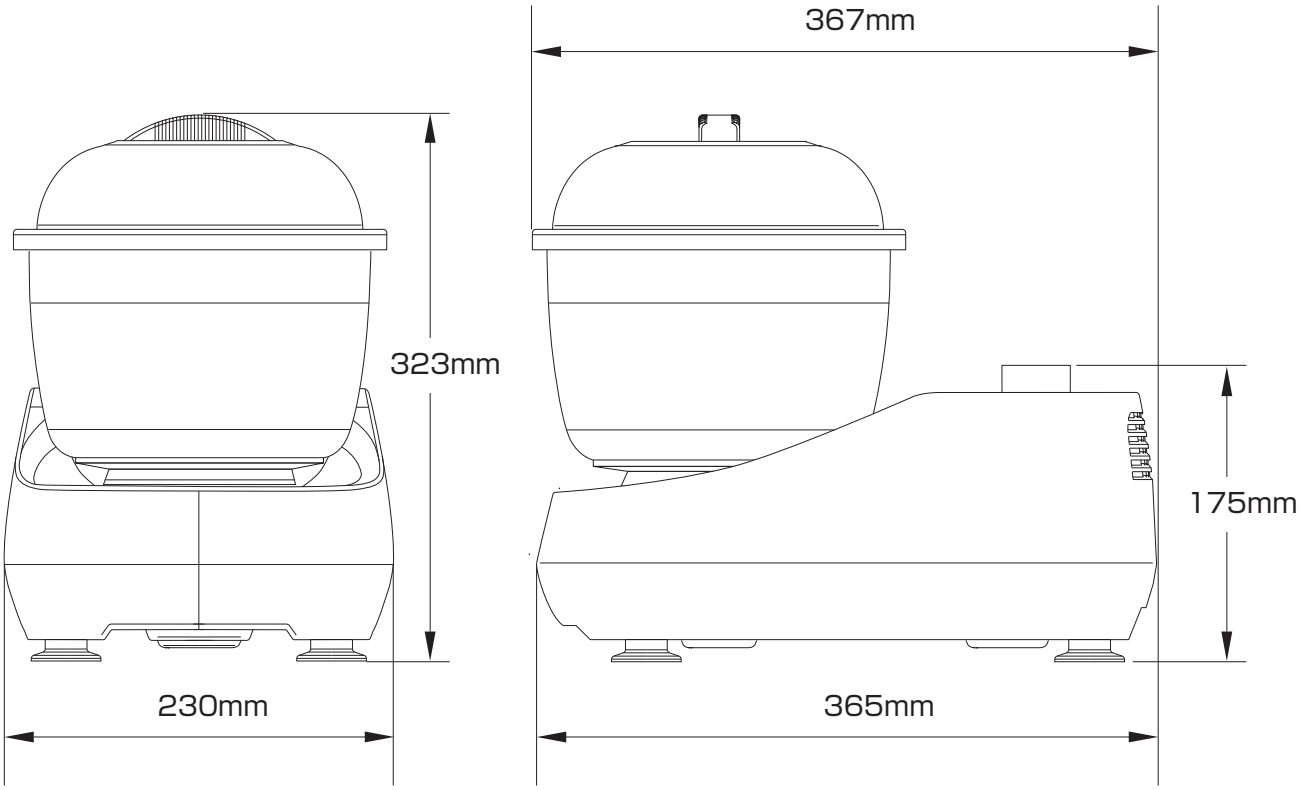
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

此产品只针对于日本国内专用交流电压100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。

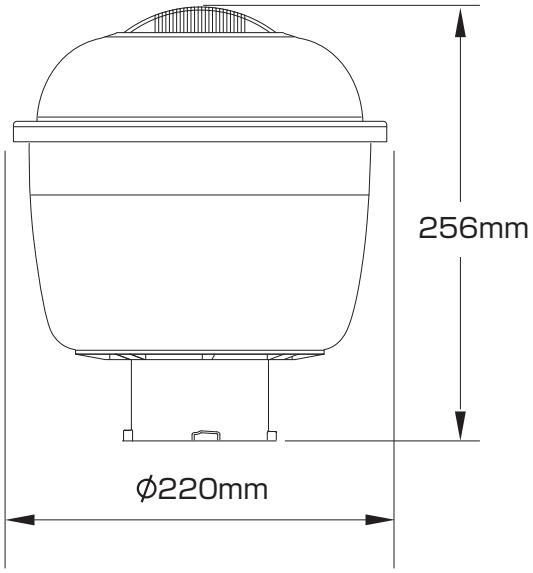
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V 所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。

본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

■外形寸法図



ポット



※製品改良のため、仕様および外観の一部を予告なしに変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容について、誤りや記載漏れなどお気づきの点がありましたら、お手数ですが当社までご連絡ください。

KNEADER
日本ニーダー株式会社
http://kneader.jp
602A50530